

旭公民館だより

発行 令和7年10月
旭公民館
館長 伊吹 公雄
電話 45-5903
FAX 45-5903

旭小4年生 ～防犯教育～

「子ども110番の家」訪問



児童の質問に答える秀高島子さん(右端)



岡谷町のウチダ電器の前、見学ノートに家の特徴を書いている『旭町・岡谷・中之町』班の6名

武田先生から家の取り方を教わっています



旭小学校4年生が「総合的な学習の時間」の中で防犯教育として、学区内の「子ども110番の家」を訪問するなどの校外学習を9月22日(月)と26日(金)の両日、1・2時限を使って行われました。

まずは『広谷町』、『旭町・岡谷・中之町』、『亀寿・東町』の3班に分かれて、班長さんを先頭に旭小学校をスタートです。

私館長伊吹は『旭町・岡谷・中之町』班に同行させていただきました。道中はみんなワイワイにぎやかに遠足気分のようにでしたが、事前学習で作成した子ども110番の家マップを手に、場所を確認しながら探していきました。

旭町の秀高商店で「どうして子ども110番の家になろうと思ったのですか」との問いに、秀高島子さんは「お店をしていたから、何かあれば子どもたちがすぐ駆け込めるので」と答えられていました。さらに「子どもたちへ伝えたいことはありますか」に対しては、「みんな元気で登校してください」とのことでした。

ちなみに、訪問する家にはあらかじめ「何時に行きます」と連絡を取っていたそうです。

22日は計画していた7件を回ることができ、写真を撮ったり家の特徴を見学ノートに記入したりしていました。写真の撮り方をICT(情報通信技術)支援員の武田美佐子先生に「もうちょっと後ろから撮った方が、家全体が写って良いよ」などとアドバイスを受け、スマホを縦にしたり横にしたりと試していました。

また、家の特徴は低学年が聞いてもわかるようなキーワードをみんなで考え、話し合いながら決めていました。

旭小PTAの「子ども110番の家リニューアル」の取り組みが4年生の防犯教育につながり、さらに学習の成果の発表は11月の学習発表会で行われるとのこと、今からとても楽しみです。

(裏面へ)



市老連 ボッチャ 交流大会 あざみの会も参加



【中之町平岡チーム】 左から加島陽子さん、
三人目加藤恒己さん、五人目平岡道敏さん
平岡さん「もっと練習が必要ですね」



優勝の【中之町中塔チーム】 左から
井田智子さん、唐川宣幸さん、中塔勉さん
なんと唐川さんはボッチャが初めてだったそうです



館長のおじゃまします

府中市老人クラブ連合会（久我孝顕会長）主催によるボッチャ交流大会が、9月3日（水）リ・フレ3階のパレアホールで開催されました。

市老連では、ボッチャの普及に力を入れられ令和5年度にボッチャ体験会、昨年度は第1回交流大会を開催され、今年度で第2回となりました。

あざみの会（旭公民館ボッチャ同好会）のメンバーも参加されましたのでおじゃましてきました。

試合は12チームが参加し、3チームによる予選リーグを勝ち上がった4チームが決勝トーナメントを行い、見事「中之町中塔チーム」が優勝されました。

中塔勉さんは「ベテランの言うとおりにやっただけ。井田さんのおかげで優勝することができました」と満面の笑顔でした。井田智子さんも「旭公民館で毎週練習しているおかげ。優勝できて良かった」と満足そうでした。

市老連では大変好評につき、ボッチャ交流大会を引き続き行っていきたいとのことでした。

あざみの会は毎週土曜日の午前10時から1時間ほど、旭公民館2階集会室でボッチャを楽しんでおられます。

みなさんも一緒にやってみませんか。



第三位の【亀寿チーム】 左から
桑田敏幸さん、佐野高四さん、桑田千代子さん
「チームワークが良かったので三位になりました」